

山口県感染症発生週報

(第36週:平成27年8月31日～9月6日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

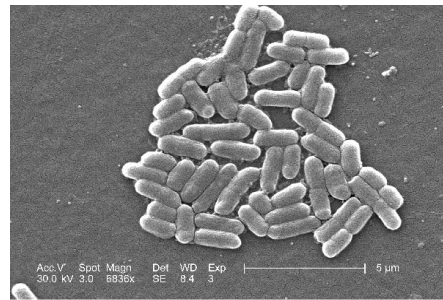
- ・結核: 第35週追加 2例(岩国1、周南1)。
第36週 2例(宇部2)。

【3類感染症】

- ・腸管出血性大腸菌感染症: 1例(周南、O157)。

【5類感染症】

- ・アメーバ赤痢: 第35週 1例(萩)。



Escherichia coli 0157:H7

CDC/ National Escherichia, Shigella, Vibrio Reference Unit at CDC

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

- ・RSウイルス感染症: 下関・宇部で多い状態が続いており、今週は周南でも増加しています。岩国・長門でも報告されています。
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎: 山口で警報レベルが続いています。[警報レベル: 山口(36週目)]*
- ・手足口病: 前週より増加しました。7月のピーク頃の数には及びませんが、一旦減少していたものが再度増加しています。警報レベル: 下関(12週目)、長門(7週目)、周南(13週目)、防府(11週目)]*

(今週の定点数/通常の定点数: インフルエンザ68/69、小児科47/48、眼科9/9、基幹9/9)

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpokken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuuiho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	34週	35週	36週	疾患名	34週	35週	36週
インフルエンザ	1	0	0	百日咳	0	0	1
RSウイルス感染症	49	75	84	ヘルパンギーナ	49	62	57
咽頭結膜熱	8	9	2	流行性耳下腺炎	7	6	9
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	107	134	103	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	173	146	154	流行性角結膜炎	0	5	7
水痘	6	10	16	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	97	134	181	細菌性髄膜炎	0	1	0
伝染性紅斑	13	15	21	マイコプラズマ肺炎	1	3	2
突発性発しん	43	25	36	無菌性髄膜炎	1	0	0
				感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
RSウイルス感染症	41	4	0	19	0	0	19	1	0	84
咽頭結膜熱	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	14	4	2	14	0	45	11	2	11	103
感染性胃腸炎	19	12	0	43	15	13	34	0	18	154
水痘	6	0	1	4	1	2	1	1	0	16
手足口病	52	22	3	26	8	24	33	7	6	181
伝染性紅斑	10	3	0	1	1	2	3	1	0	21
突発性発しん	7	3	0	12	1	5	4	3	1	36
百日咳	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
ヘルパンギーナ	10	1	2	11	9	7	15	0	2	57
流行性耳下腺炎	2	3	1	0	1	1	1	0	0	9
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	1	1	2	2	0	1	0	0	7
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0